## 高等学校 令和5年度(1学年用) 教科 情報 科目 情報 I

 教 科: 情報
 科 目: 情報 I
 単位数: 2
 単位数

対象学年組:第 1 学年 1 組~ 8 組 使用教科書: ( 情報 I Step Forward!

使用教科書: ( 情報 I Step Forward! )

教科 情報 の目標:

【知 識 及 び 技 能】情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得する。

【思考力、判断力、表現力等】様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

科目 情報 I の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1	A 情報社会 【知識・技能】 情報に関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解する。 【思考・判断・表現】 目的や状況に応じて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考える。 【主権技術的に学習へ対した態度】 信報技術と対したとなる。 【言格的にデジースを対しません。 【信報技術となる方法について考えようとする。	<ul> <li>情報とその特性</li> <li>問題を解決する方法</li> <li>情報モラル</li> <li>情報セラル</li> <li>情報技術が社会に与える影響</li> </ul>	知識・技能  ・情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付けている。 ・情報に関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解している。 ・情報技術と大社会に果たすを積しませず影響について理解している。 ・思考・判断・表現 ・ 目的や状況になじて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考える。 ・情報に関する法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報に可っなどについて、それらの背景を科学的に提え、秀強している。 ・情報に関する法規や制度が関係していて考える。 ・情報は特の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の構築について  ***な体的や学習に取り組む態度 ・ 情報に関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の常任な情報を方としている。 ・情報に関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任を情報を有いていて主的信息と関連している。 ・情報は関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任を情報と有いませないで主的信息を関連している。 ・情報技術が人や社会に果たす役割と及ばす影響について考えようとしている	0	0	0	13
学期	B 情報デザイン	<ul><li>・情報のデジタル化</li><li>・数値の表現</li><li>・デジタルデータの特徴</li><li>・情報デザイン</li></ul>	【知識及び技能】 メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷も踏ま メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷も踏ま 大て科学的に理解している。 ・効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理 解し表現する場で、まニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理 形成に応じて適切に選択している。 ・コミュニケーションの目的を明確にして、適切かつ効果的な情報デザインを 考えている。 ・効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法に基 づいて表現し、評価し改善している。 【学びに向かう力、人間性等】 メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷も踏ま 太て科学的に理解しようとしている。 ・情報デザインが人や社会に果たで、いる役割を理解しようとしている。 ・効果なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理 材に表現する技能と果たで、いる役割を理解しようとしている。 ・効果なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理 材と表現する技能と考に付けてようとしている。	0	0	0	13
	定期考査			0	0		1
2 学期	<ul> <li>○ ネットワーたの活用</li> <li>【知識及び技能】</li> <li>データを表現、蓄積するための表力方法について理解し技能を身に付ける。</li> <li>【思考力、判断力、表現情報通信を避確保する方法について現場に応じて、構成力等〕</li> <li>目的や状況に応じて、構成力等</li> <li>目的や状況に応じて、構成力等</li> <li>(本)などもに、情報を表を確保する方法について考える。</li> <li>【学びに向かう前、人間性等】</li> <li>(本)などもに、情報のサーロのからでは、大きないいでは、大きないいでは、大きないないでは、いきないではないないでは、まないでは、ないないでは、ないないでは、ないないないではないないでは、ないないないないないない</li></ul>	・情報通信ネットワーク ・デジタル通信の仕組み ・インターネットの利用 ・コンテンツ設計 ・データの活用とデータベース ・コンピュータの構成 ・ソフトウェア ・アルゴリズムの表現 ・プログラムの仕組み ・モデル化とシミュレーション	「本業・大変」 (本語 ) 本語 (	0	0	0	13
	定期考査		TO THE MENT OF THE PROPERTY OF	0	0		1
3 学期	E 問題解決 【知識及び技能】 情報と情報技術を活用して問題を発 見・解決する方法について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 様々な事象を情報とその結び付きとし で捉え、問題の発見・解決に向けて用 と情報技術を適切かつ効果的に活用する。 【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報技術を活用して問題を発 見・解決する方法について理解しようと する。	<ul><li>情報システム</li><li>データの収集と分析</li><li>総合実習</li></ul>	「知識及び技能」・情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法について理解している。 ・構なと情報技術を活用して問題を発見・解決する方法について理解している。 ・様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報とと情報技術を活用して問題を発見・解決する方法について理解しましている。 「精報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法について考察している。 「精報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法について考察している。 ・技术な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法について理解し、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用している。 ・情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法について理解し、問題で収え、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法について理解し、同望でいる。 ・情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法について理解しようとしている。 ・様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情	0	0	0	15
	比州与苴			0	0		1 合計 70